

2018年8月8日
川崎汽船株式会社**株式会社 JERA 向け新造 LNG 船 “ENSHU MARU (遠州丸)” と命名**

昨日、株式会社 JERA 向け新造 LNG 船の命名式が、川崎重工業株式会社坂出工場において執り行われました。

本船は、多くの関係者の見守る中、中部電力株式会社代表取締役会長の水野明久氏により、「ENSHU MARU (遠州丸)」と命名されました。

船名は、中部電力株式会社の供給エリアの一つである静岡県西部の旧国名「遠州国」に由来します。

本船は、エルエヌジー・マリン・トランスポート株式会社の運航管理下で株式会社 JERA 向けに投入され、米国テキサス州フリーポート LNG プロジェクトの LNG 輸送などに従事し、我が国のエネルギーの安定輸送に貢献します。

本船の運航を通じ、当社の企業ビジョンでもある「お客さまを第一に考えた高いレベルの物流サービス」を実現して参ります。

<主要目>

船主	Trans Pacific Shipping 4 S.A. (*1)
建造造船所	川崎重工業株式会社 坂出工場
全長	約 293m
型幅	48.9m
タンク容積	164,700m ³
ボイルオフレート(*2)	0.08% / 日
推進機関	再熱式蒸気タービン(川崎アドバンストリヒートタービンプラント) (*3)
速力	19.5 ノット

(*1) 当社と東京センチュリー株式会社が出資する船舶保有会社。

(*2) ボイルオフレート：カーゴタンク容積に対する LNG の自然気化率。タンクの防熱性能を表し、値が低いほど性能が高い。

(*3) 再熱式蒸気タービン：タービンを回転させた蒸気の熱を再利用することで、熱効率を大幅に改善した蒸気タービンプラント。

